

平成24年度 予算委員会

4月から 子どものワクチン接種の負担が軽減 日本共産党 無料化をさらに要望

ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がんの予防ワクチンは、任意接種で、本人の費用負担が高いため、市町村が助成を行っている（国が2分の1を助成）。

交野市では今年4月から、3ワクチンの本人負担がいずれも1回1000円に軽減され、喜ばれています。

しかし、枚方市などでは、市が全額助成し、本人負担は無料です。府下では、43市町村の中で27市町村が3ワクチンとも無料で実施していません。

日本共産党は、交野市でも無料で実施するよう求めました。

●ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防ワクチン接種の本人負担額

単位（円）

	ヒブ	小児用肺炎球菌	子宮頸がん
交野市	1000	1000	1000
枚方市	0	0	0
寝屋川市	1000	1000	1000
守口市	800	1100	1500
門真市	800	1000	1500
四条畷市	2700	3400	4800
大東市	800	1000	1500



妊婦検診の助成が増額

交野市では、今年4月から妊婦検診の公費負担が、5万5千円から6万5千円に1万円増額されました。

具体的には、全14回の検診について、1回目1万6千円、2〜14回目各3千円に加え、新たに超音波検査費1万円が増額されます。

なお、全国の平均助成額は約9万4600円（平成23年4月現在）、大阪府下平均は6万7700円（平成24年3月現在）となっております。交野市でもいっそうの拡充が求められています。



●妊婦健診費用の北河内7市の助成状況

	公費負担回数	公費負担額(円)
交野市	14	65,000
枚方市	14	60,000
寝屋川市	14	55,000
守口市	14	63,000
門真市	14	62,290
四条畷市	14	55,000
大東市	14	60,200

撤去された学校遊具 早急に更新を

昨年8月、学校遊具の安全点検を行った結果、10小学校で多くの遊具が使用禁止・撤去されました。

市教育委員会は、学習指導要領で体づくりの運動遊具とされている、ジャングルジム・鉄棒・のぼり棒・うんてい

の4遊具については更新をする方針です。今年度（夏休み中に設置予定）と来年度以降の更新計画は、左表の通りです。

日本共産党は、一刻も早く、遊具の再設置を行うよう求めました。

●学校遊具の更新予定

学校名	更新遊具			
	平成24年度		平成25年度以降	
交野小	のぼり棒	ジャングルジム	うんてい	鉄棒
星田小	のぼり棒	鉄棒	ジャングルジム	うんてい
郡津小	のぼり棒	うんてい	ジャングルジム	鉄棒
岩船小	ジャングルジム	うんてい	鉄棒	のぼり棒
倉治小	ジャングルジム	うんてい	鉄棒	のぼり棒
妙見坂小	ジャングルジム	鉄棒	のぼり棒	うんてい
長宝寺小	鉄棒	うんてい	ジャングルジム	のぼり棒
旭小	のぼり棒	うんてい	鉄棒	ジャングルジム
藤が尾小	鉄棒	うんてい	ジャングルジム	のぼり棒
私市小	鉄棒	のぼり棒	ジャングルジム	うんてい